

2019年 7月

技術情報

プリインストール証明書を使用してブラウザからアクセスする方法について

対象機種: WV-SFV631L / SFV611L / SFN631L / SFN611L / SPN631 /
SPN611 / SFV631LT / SPW631LJ / SPW631LTJ / SPW611J / SPW611LJ /
SFN480 / SFV481 / SFV781L / SFN531 / SFV531 / SPV781LJ / SPN531A /
SPW611 / SFN130 / SFN110 / SFV130 / SFV110 / SUD638 / S1131 / S1130V /
S1112 / S1111 / S1110V / S1531LTNJ / S1531LNJ / S1511LNJ / S1510 / S2531LTN /
S2531LN / S2511LN / S2131L / S2130 / S2111L / S2110J / X6531NJ / X6531NS /
X6511NJ / S6131 / S6530NJ / S6530NS / S6110 / S6111 / S6130 / S2111LD / S1111D /
S1511LDN / S1531LNSJ / S4550L / S4150 / X4571L / X4171 / X8570 / S8530 /
S1550LNJ / S2550LNJ / S1570LNJ / S2570LNJ / S3530J / S3510J / S3130J / S3110J /
X6533LNJ / S6532LNJ

(2016年 4月生産分以降 (シリアル番号 PDxxxxxx 以降) で本機能をご使用いただけます。
(1桁目が P, Q, R***以降、および 1桁目が Pの場合 2桁目が D, E, F, ***以降))

上記の対象機種のカメラにおいて、ブラウザからプリインストールされている証明書を使用して <https> アクセスする場合、ブラウザの警告表示を出さないようにするためには、ご使用の PC ごとに以下の手順を実施していただく必要があります。

本参考情報は、当社試験環境における情報をご提供しているものであり、動作を保証するものではありませんので予めご了承ください。

以下の説明は OS に Windows 7、ブラウザソフトに Internet Explorer 11 を使用しております。その他の OS、ブラウザソフトをお使いの場合は、設定の手順が一部異なる場合があります。また、お使いのネットワークカメラの機種によっては、以下の説明に使用しているネットワークカメラの画面と異なる場合があります。

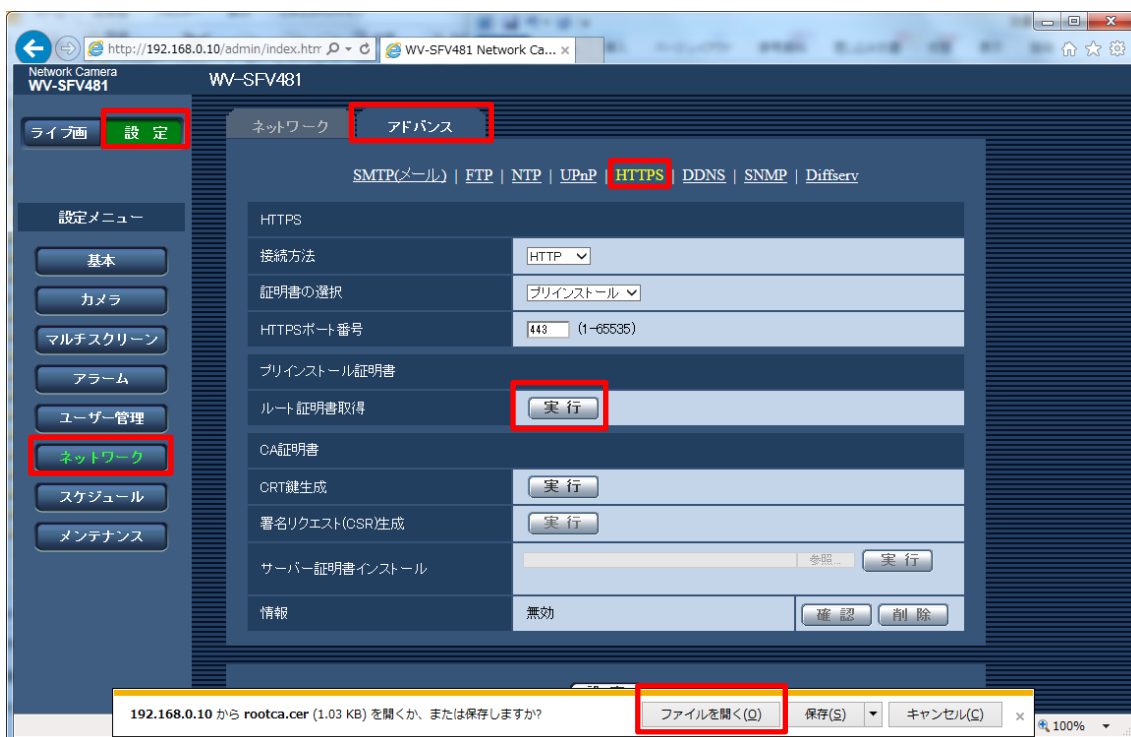
プリインストール証明書を使用してブラウザからアクセスする方法についての情報の一覧

1. ルート CA 証明書のインストールについて
2. hosts ファイルの設定について

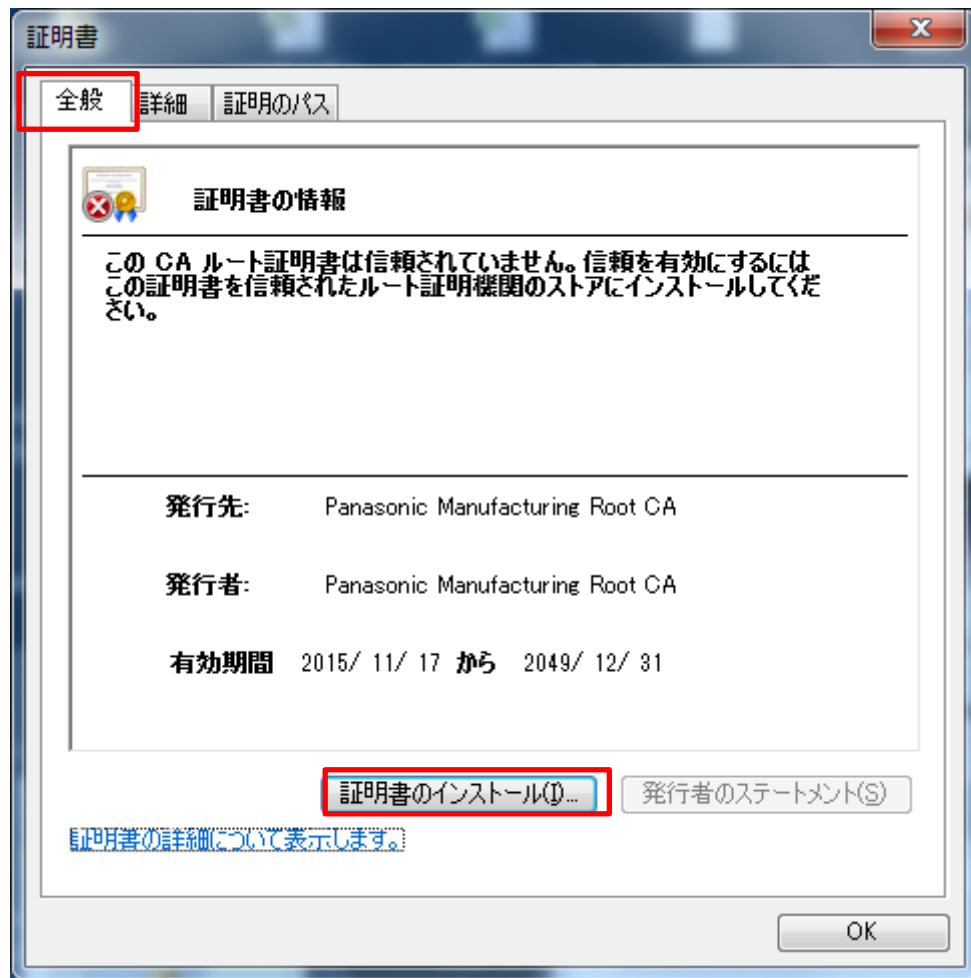
1. ルート CA 証明書のインストールについて

この手順はご使用の PC 一台につき一回のみの実施となります。

- (1) カメラにアクセスし、「設定」→「ネットワーク」画面を表示。
- (2) 「アドバンス」タブ→「HTTPS」をクリック。
- (3) 「ルート証明書取得」の「実行」ボタンをクリック。
- (4) ブラウザの下部の「ファイルを開く(O)」をクリック。

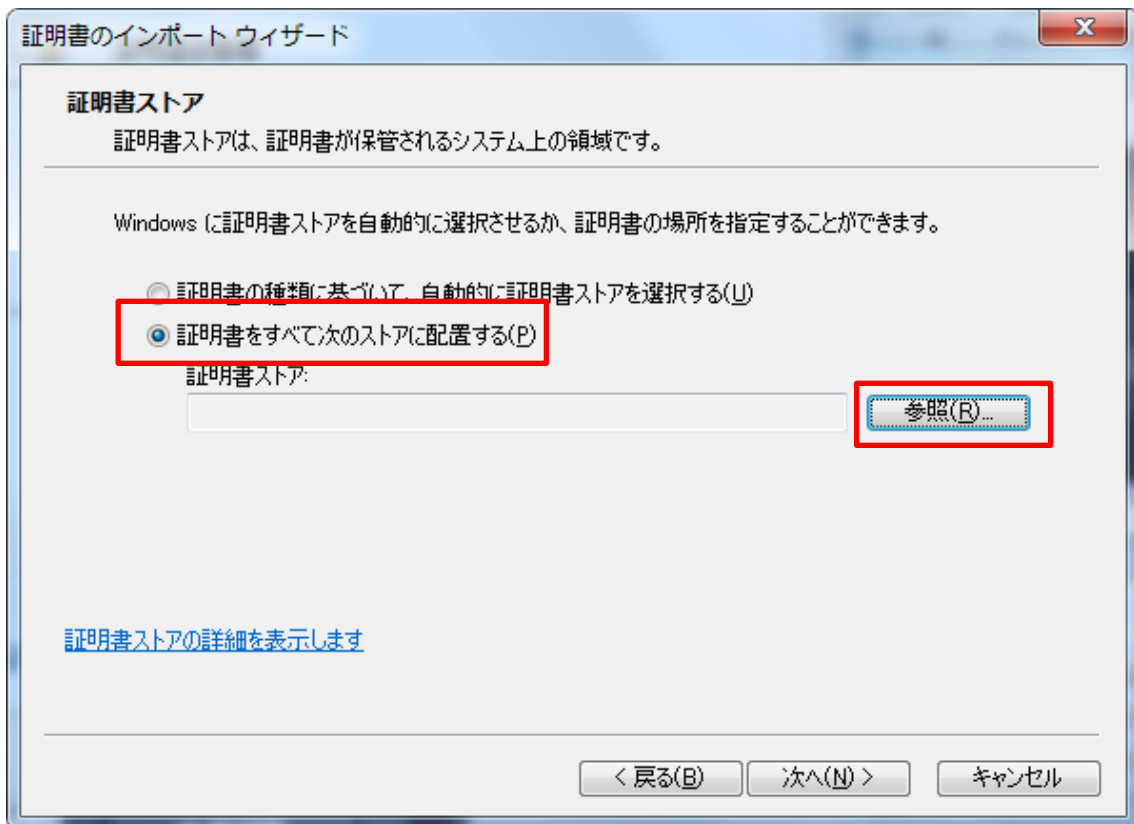


- (5) 「全般」タブが開くので、「証明書のインストール(I)...」をクリック。

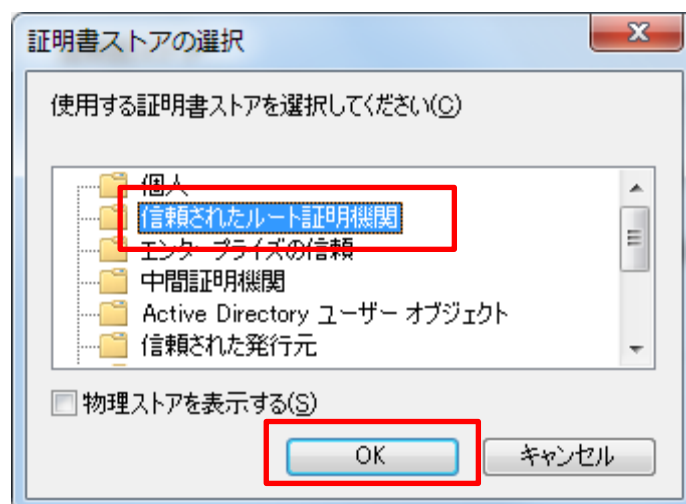


- (6) 「証明書のインポート ウィザード」が開始されるので「次へ(N)」をクリック。

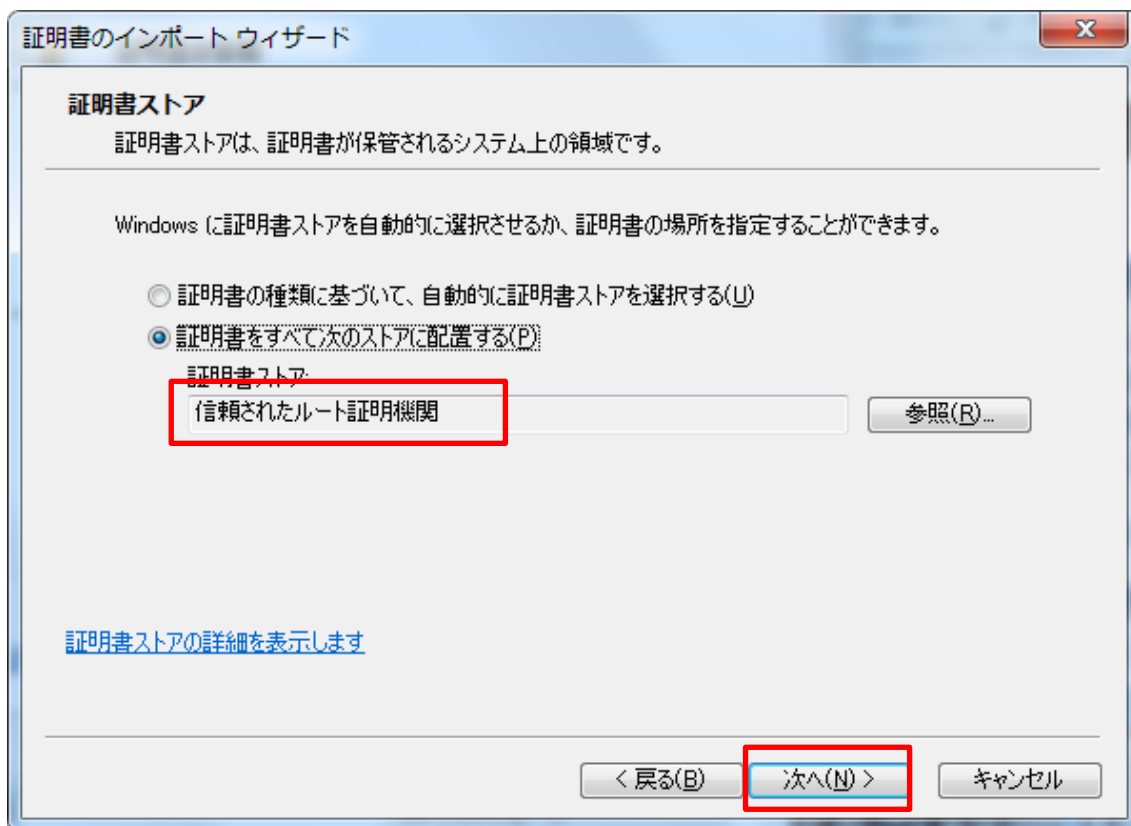
- (7) 「証明書をすべて次のストアに配置する(P)」を選択して、「参照(R)...」をクリック。



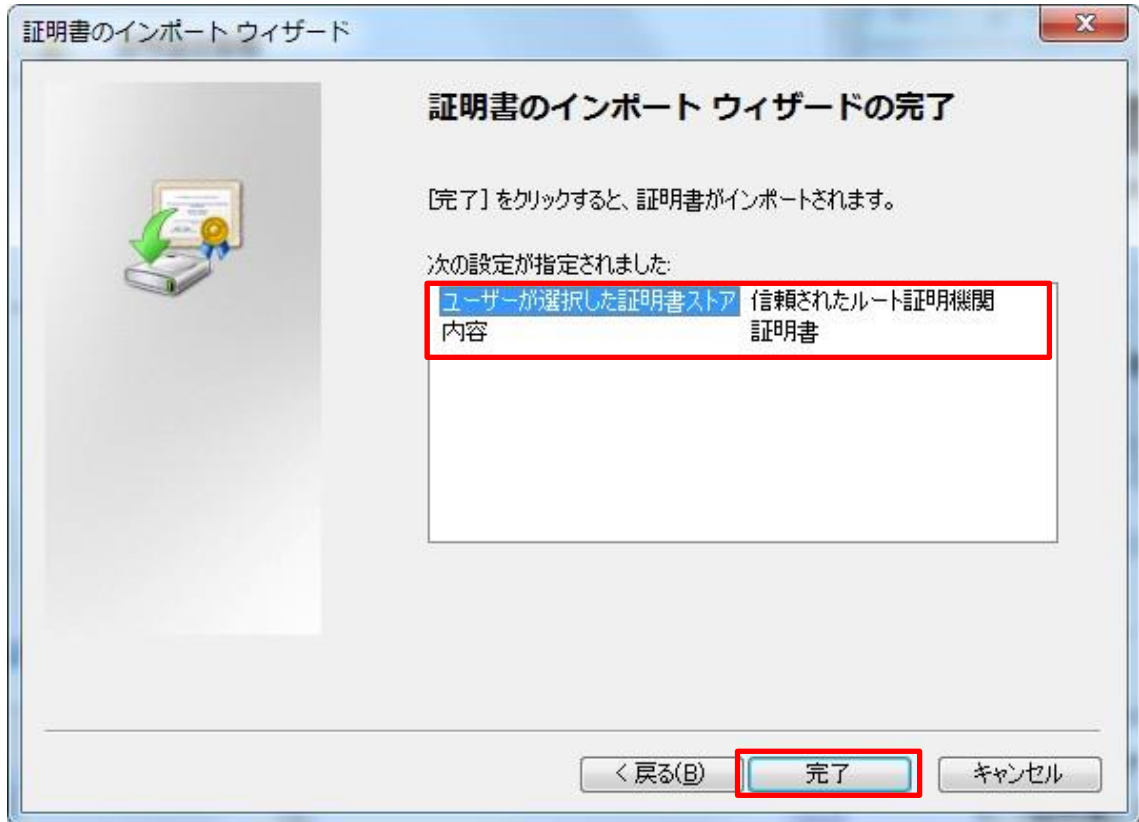
- (8) 「証明書ストアの選択」ウィンドウから、「信頼されたルート証明機関」をクリックして「OK」ボタンをクリック。



- (9) 「証明書ストア」に「信頼されたルート証明機関」が表示されていることを確認して「次へ(N)」をクリック。



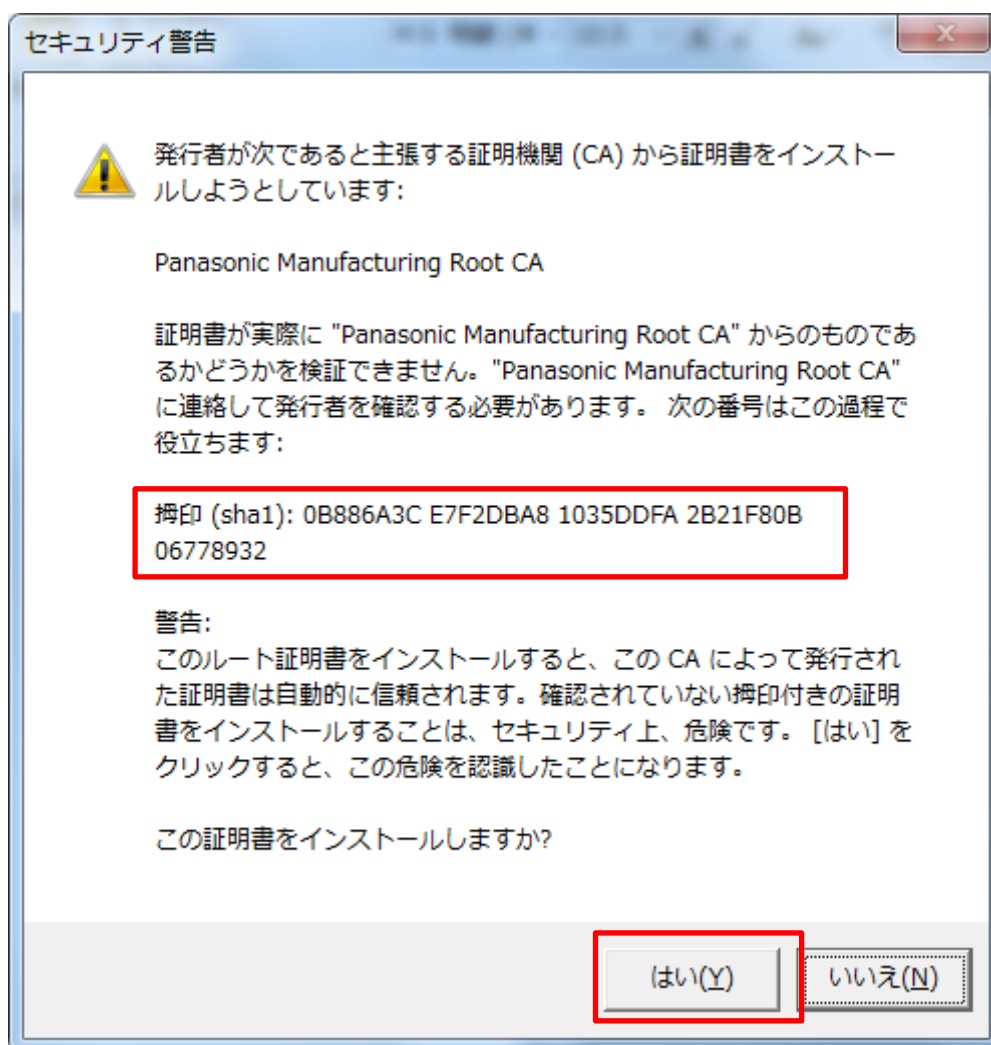
- (10) 「ユーザーが選択した証明書ストア」に「信頼されたルート証明機関」、「内容」に「証明書」が表示されていることを確認して、「完了」をクリック。



(11) 「セキュリティ警告」ウィンドウの「拇印」が以下の内容であることを確認して「はい(Y)」をクリック。

- 拇印 (sha1): 0B886A3C E7F2DBA8 1035DDFA 2B21F80B 06778932

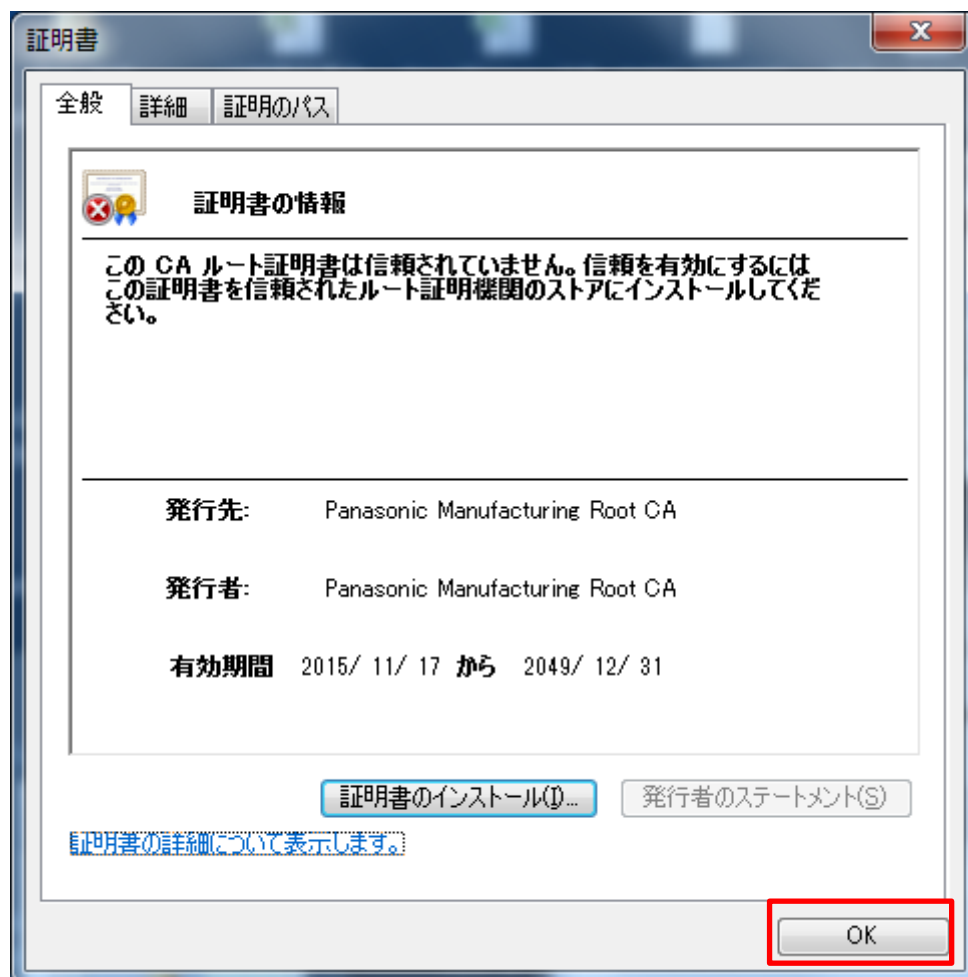
[補足] 他者が同じ値を持つ拇印を作成することは出来ませんので、拇印がこの値を持つことを確認することが、対象カメラから正しいルート証明書を取り出せたことの確認となります。



- (12) 「正しくインポートされました。」というメッセージを確認して「OK」ボタンをクリック。



- (13) 「証明書」ウィンドウで「OK」ボタンをクリックして閉じる。



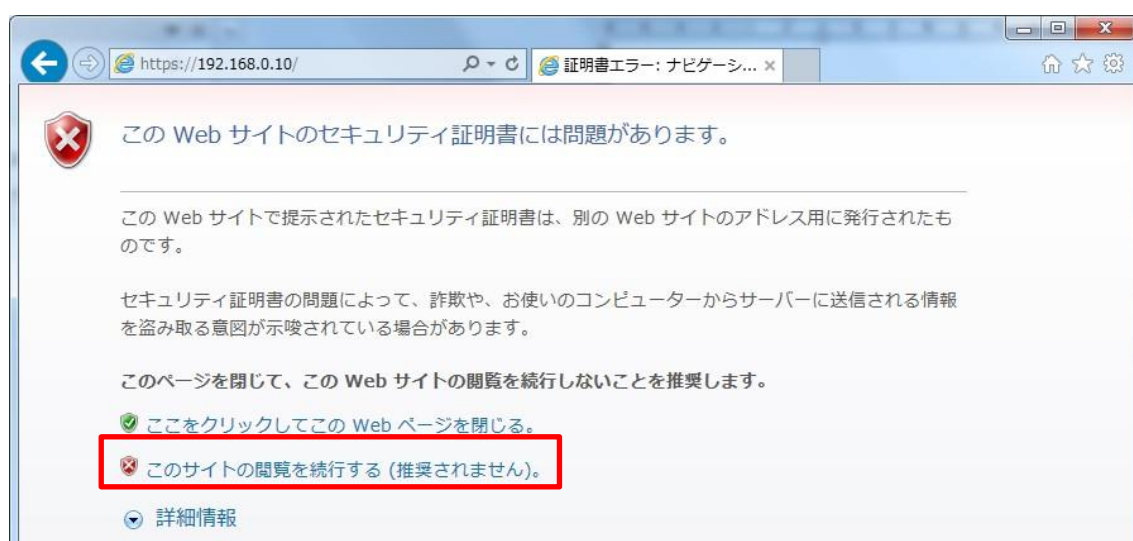
- (14) ブラウザを再起動。

2. hosts ファイルの設定について

この手順はご使用の PC 一台毎に、アクセスを行うすべてのカメラについて実施する必要があります。

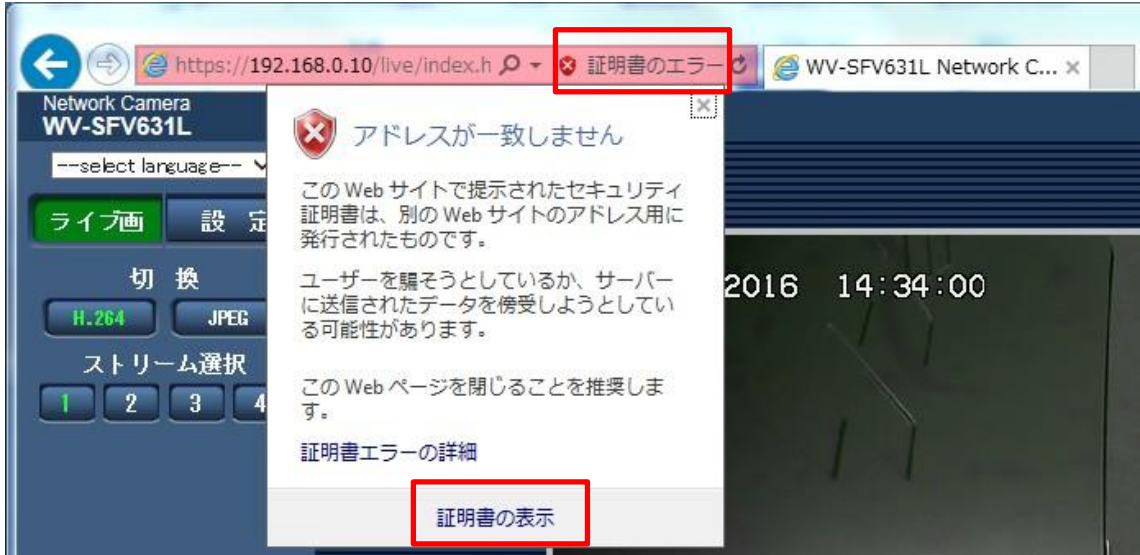
【ご注意】以下の方法はダイナミックDNS サービスを利用している場合は使用できません。

- (1) ブラウザを起動し、**https** でカメラと接続します。**https** での接続方法は取扱説明書をご覧ください。
- (2) 「この Web サイトのセキュリティ証明書には問題があります。」と表示されますが、「このサイトの閲覧を続行する (推奨されません)。」をクリック。

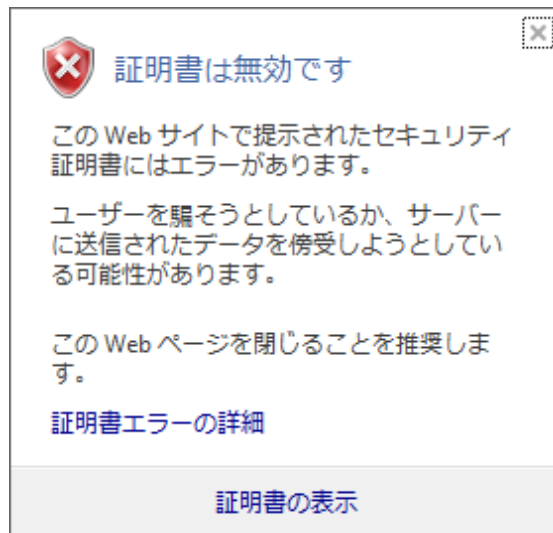


[補足] この警告はアドレスバーに入力された文字列と、証明書のサブジェクトに記載された文字列が一致しないため表示されます。プリインストール証明書では証明書作成時にカメラに与えられる IP アドレスまたはドメイン名が確定しないためこのような表示が出ますが、手順 1 で設定したルート CA はパナソニックの機器以外への証明書発行は行わないため問題ありません。

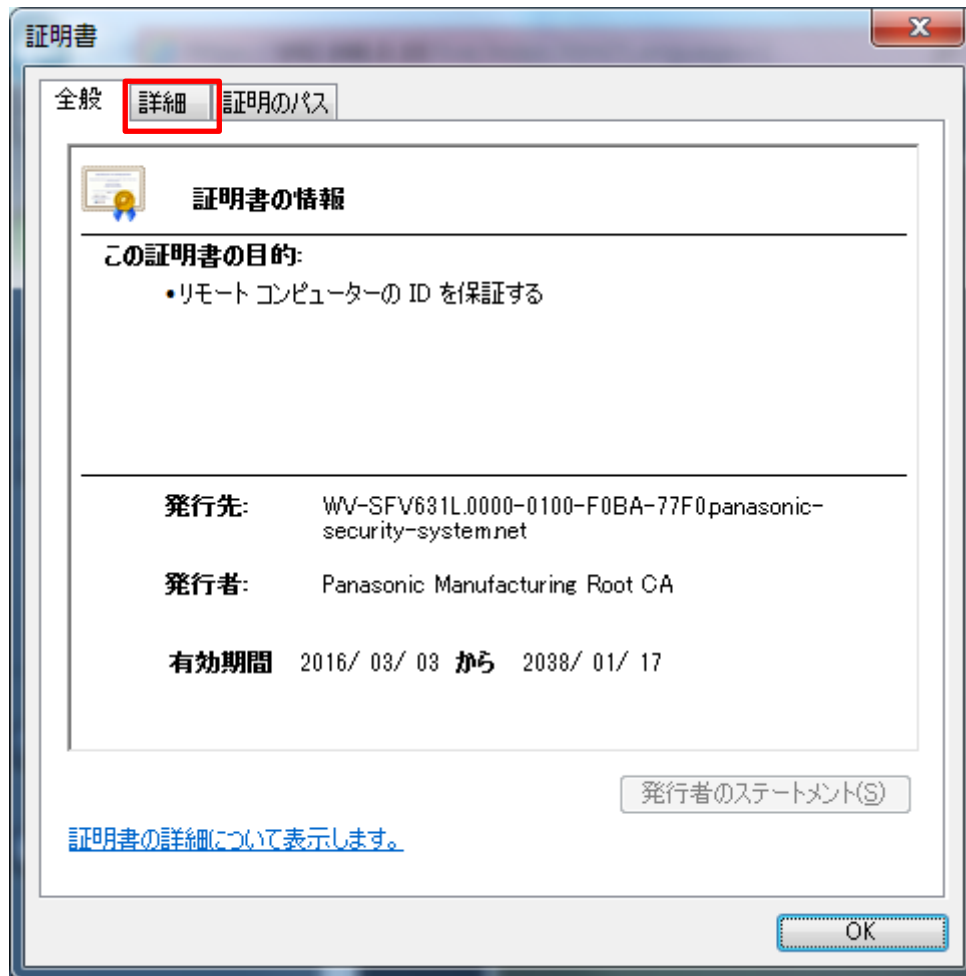
- (3) ブラウザ左上のアドレスバーの右側の「証明書のエラー」をクリック。
- (4) 「アドレスが一致しません」というウィンドウの一番下の「証明書の表示」をクリック。



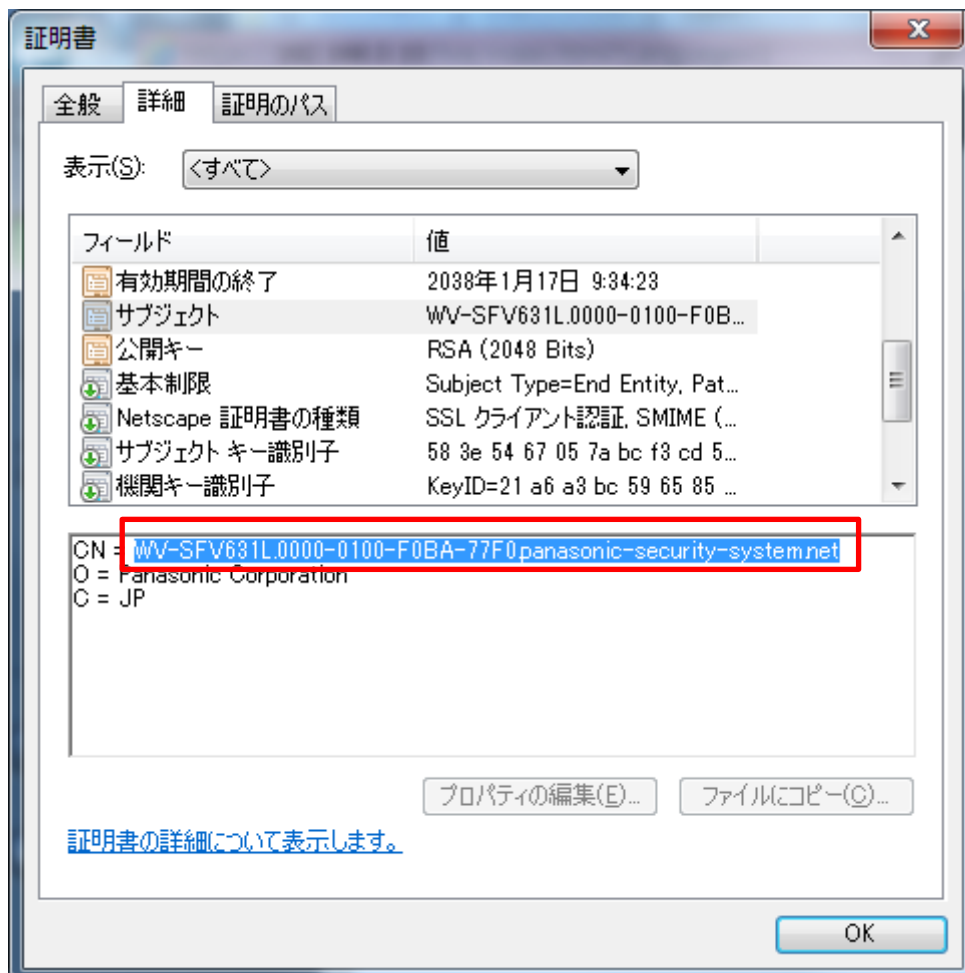
[補足] 1 の設定をしているにも関わらず、ここで以下のように「証明書は無効です」と表示された場合、カメラが成りすまされている可能性がありますので接続を中止し、不審な機器が接続されていないか、ご確認ください。



- (5) 「証明書」ウィンドウが表示されますので「詳細」タブを選択し、「サブジェクト」フィールドをクリックします。

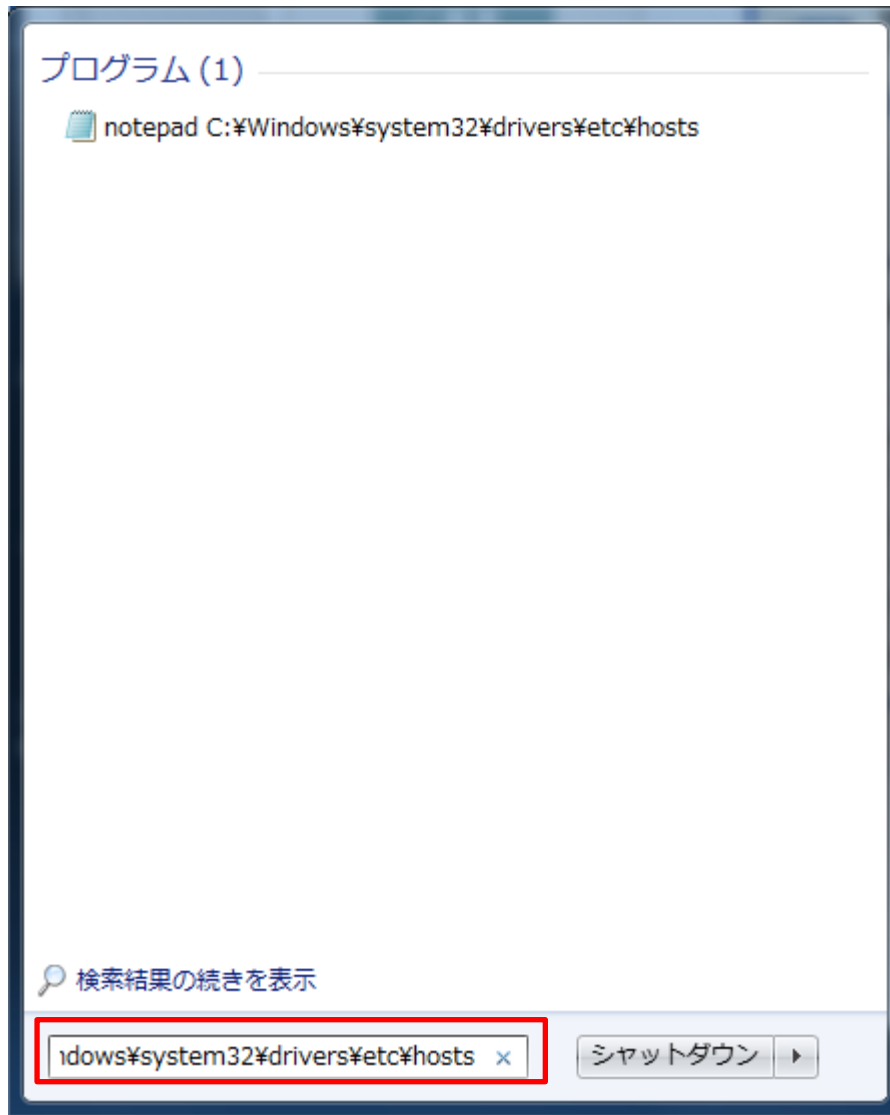


- (6) 「表示」が<すべて>になっていることを確認し、フィールドの中から「サブジェクト」をクリックします。下部のボックス内に表示された CN=以降の文字列をコピーします。



- (7) スタートメニューを開き、「プログラムとファイルの検索」テキストボックスに以下の文字列を入力して **Ctrl + Shift + Enter** キーを押します。

notepad C:¥Windows¥system32¥drivers¥etc¥hosts



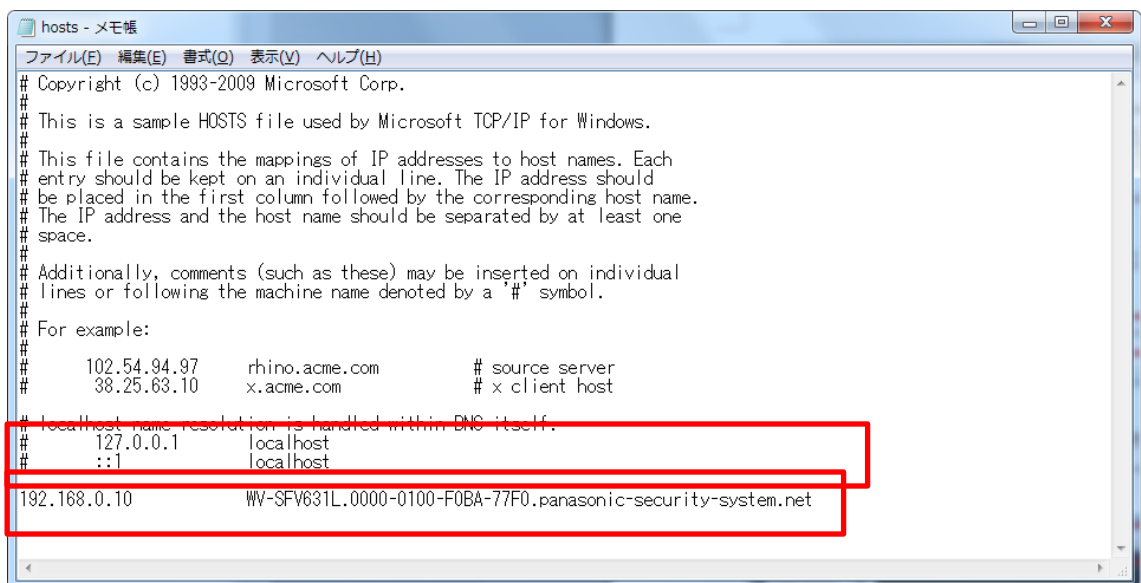
- (8) 「ユーザーアカウント制御」のウィンドウが表示されたら「はい(Y)」を選択します。

(9) 「hosts - メモ帳」というウィンドウが開きますので、ファイルの最後に以下の文字列を追加します。

(カメラの IP アドレス) (コピーした文字列)

例は IP アドレス 192.168.0.10 のカメラの CN=以降の文字列が

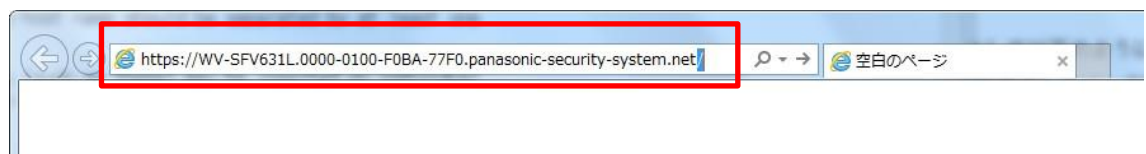
WV-SFV631L.0000-0100-F0BA-77F0.panasonic-security-system.net であった場合となります。



```
# Copyright (c) 1993-2009 Microsoft Corp.
#
# This is a sample HOSTS file used by Microsoft TCP/IP for Windows.
#
# This file contains the mappings of IP addresses to host names. Each
# entry should be kept on an individual line. The IP address should
# be placed in the first column followed by the corresponding host name.
# The IP address and the host name should be separated by at least one
# space.
#
# Additionally, comments (such as these) may be inserted on individual
# lines or following the machine name denoted by a '#' symbol.
#
# For example:
#
#       102.54.94.97   rhino.acme.com   # source server
#       38.25.63.10   x.acme.com       # x client host
#
# localhost name resolution is handled within DNS itself.
#
#       127.0.0.1     localhost
#       ::1           localhost
192.168.0.10       WV-SFV631L.0000-0100-F0BA-77F0.panasonic-security-system.net
```

(10) 「ファイル(F)」 → 「上書き保存(S)」を選択して保存し、ファイルを閉じます。

(11) ブラウザでアクセスする場合、アドレスバーに”https://”の後ろに CN=以降の文字列を入力してください。



- (12) 設定が完了すると、ブラウザのアドレスバーの背景が白色で表示されます。アドレスバー右部分の鍵マークをクリックして以下のように表示されることを確認します。



[補足]この方法でアクセスできない場合、プロキシサーバーの設定が原因である可能性があります。ネットワーク管理者へお問合せください。

改訂履歴

年月	改訂内容	備考
2016年4月	初版	
2017年4月	WV-SFN130 / SFN110 / SFV130 / SFV110 / SUD638、 EXTREAM (H.265) シリーズ追加	
2017年10月	EXTREAM (H.265) シリーズ (PTZ カメラ、耐重塩害仕様カメラ、アナログ出力対応カメラ、全方位カメラ) 追加	
2018年4月	EXTREAM (H.265) シリーズ (WV-X4571L / X4171) 追加	
2018年8月	EXTREAM (H.265) シリーズ (WV-X8570 / S8530) 追加	